

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年8月22日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 33週

平成30年8月13日

～

平成30年8月19日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ										0																				

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～		
RSウイルス感染症	4					2	1	3	2	12	2	3	4	2	1											
咽頭結膜熱	1						3	5	1	10		1	4	1		1				2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎								2		2				1											1	
感染性胃腸炎	3	3	2	1	6	7	13	19	3	57	1	7	12	5	4	3	5	3	2		2	2	1		10	
水痘					1			1		2							1								1	
手足口病	1		4		2	2	1			10		1	3		2		2	1							1	
伝染性紅斑										0																
突発性発疹		1	2		1			1	2	7		2	4	1												
ヘルパンギーナ	1		2	1	2	1	1	1	2	11		3	4	4												
流行性耳下腺炎						1				1											1					

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

眼科

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	3							1	1	5								1							2		1		1

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O18)1例:年齢性別不詳

【基幹定点(市内3ヶ所)からの報告】

マイコプラズマ肺炎1例:10歳 女

【市内の感染症の状況】

○食中毒警報・注意報

神戸市では、平成30年6月20日から9月30日まで食中毒警報・注意報を実施しています。今年度は、既に警報が8回発令されており、昨年度(5回発令)を超えています。また、期間中には2件の食中毒による営業停止処分があり、いずれもカンピロバクターが病因物質で、加熱不十分の鶏肉を含む料理を喫食していました。今年度は例年以上に気温が高く、細菌性食中毒が発生しやすい気候となっているため、食中毒予防の三原則(菌を①つけない(清潔)②増やさない(迅速)③やっつける(加熱または冷却))をまもり、食品の取り扱いに注意しましょう。

[食中毒警報・注意報 神戸市HP](#)

首都圏で風しんの届出数が大幅に増加しています。特に千葉県、東京都で多く、今年度の累計報告数(139例)の58%がこの2都県からの報告です。全国的に30代から50代の男性の割合が多く、この年代の男性においては、風しんの抗体価の低い方が2割程度存在すると報告されています。風しんは、14日～21日の潜伏期間を経て、全身性の発疹、発熱、リンパ節腫脹等の症状が現れます。主たる感染経路は患者の唾液のしぶきなどによる飛沫感染で、発疹が出る1週間前から他人へ感染させるおそれがあります。お盆休みには多くの人が各地に移動しています。医療機関では、発熱、発疹等の症状を有する患者に対して、風しんの可能性も考慮し、流行地への滞在歴や予防接種歴などを確認し、診療していただきますよう、お願いいたします。

[首都圏における風疹急増に関する緊急情報 国立感染症研究所HP](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年8月22日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は15人(うち潜在性結核感染症5人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2018年8月1日	2018年8月3日	2018年8月15日	-	血清IgM抗体の検出	全身倦怠感 肝機能異常 発熱・食欲不振	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	90代	不明	2018年8月17日	2018年8月17日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱、肺炎 呼吸困難	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種名	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2018年8月8日	2018年8月10日	2018年8月15日	シトロバクター・ブライキ	分離・同定による 病原体の検出(膿) 薬剤耐性の確認	腹膜炎	手術部位感染	-
男	30代	2018年6月1日	2018年8月7日	2018年8月17日	クレブシエラ・ニューモニエ	分離・同定による 病原体の検出 (胆汁(PITD排液)) 薬剤耐性の確認	胆管炎	以前からの保菌	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2018年8月16日	2018年8月16日	2018年8月17日	-	分離・同定による 病原体の検出(血液)	ショック・腎不全 DIC 軟部組織炎	創傷感染	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	-	2018年8月15日	2018年8月16日	無症状病原体保有者	自動化法 TPHA法	なし	不明	-

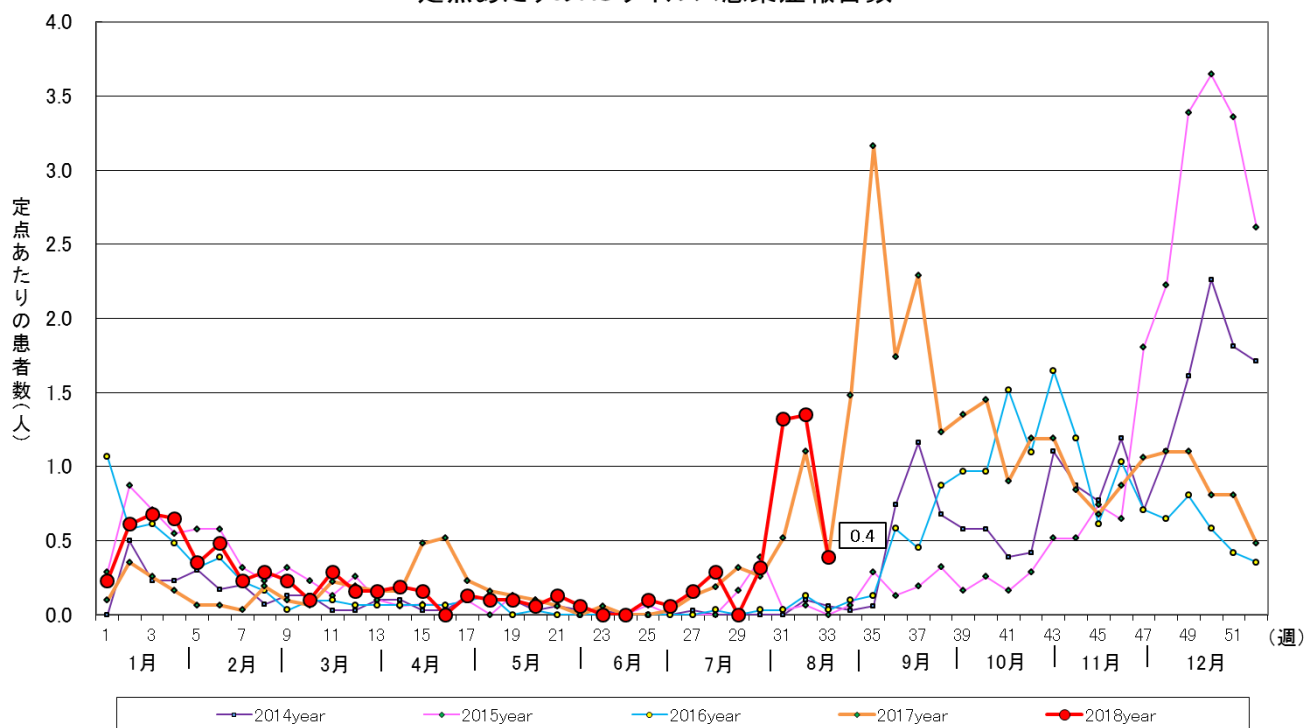
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2018年7月11日	2018年8月10日	2018年8月17日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明	ワクチン接種歴不明
女	60代	2018年7月24日	2018年8月13日	2018年8月20日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳	家族内感染	ワクチン接種歴不明

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA5型	咽頭ぬぐい液	中央	8歳女(8/4採取、39.7℃、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	中央	1歳3ヶ月男(8/6採取、発熱なし、手足口病)
コクサッキーウイルスA9型	咽頭ぬぐい液	東灘	8歳女(8/9採取、39℃、手足口病)
コクサッキーウイルスA10型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳7ヶ月女(8/6採取、39℃、手足口病)
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳5ヶ月女(7/31採取、37.8℃、手足口病)
	唾液	北	3歳1ヶ月男(8/6採取、発熱なし、手足口病)、通っている保育園で複数の患者発生
	唾液	北	2歳3ヶ月女(8/7採取、38℃、手足口病)、通っている保育園で複数の患者発生
エコーウイルス3型	髄液、便	中央	0歳0ヶ月女(8/10採取、39.2℃、無菌性髄膜炎)
エコーウイルス11型	髄液 咽頭ぬぐい液 便	長田	0歳1ヶ月男(8/6採取、39.6℃、無菌性髄膜炎)
	唾液、便	中央	0歳0ヶ月女(8/13採取、38.8℃、無菌性髄膜炎)
エコーウイルス18型	便	西	4歳5ヶ月女(7/27採取、37.2℃、感染性胃腸炎)、通っている保育園で複数の患者発生
RSウイルス	喀痰	北	0歳8ヶ月男(8/9採取、38℃、RSウイルス感染症)、家族内発生
エンテロバクター・アエロゲネス (Enterobacter aerogenes)	分離株	北	77歳女 Class C β-ラクタマーゼ産生, PCR法によるβ-ラクタマーゼ遺伝子は陰性
肺炎球菌	分離株	中央	52歳男 血清型: 12F(12A/44/46)
肺炎球菌	分離株	中央	1歳11ヶ月男 血清型: 15A/15F

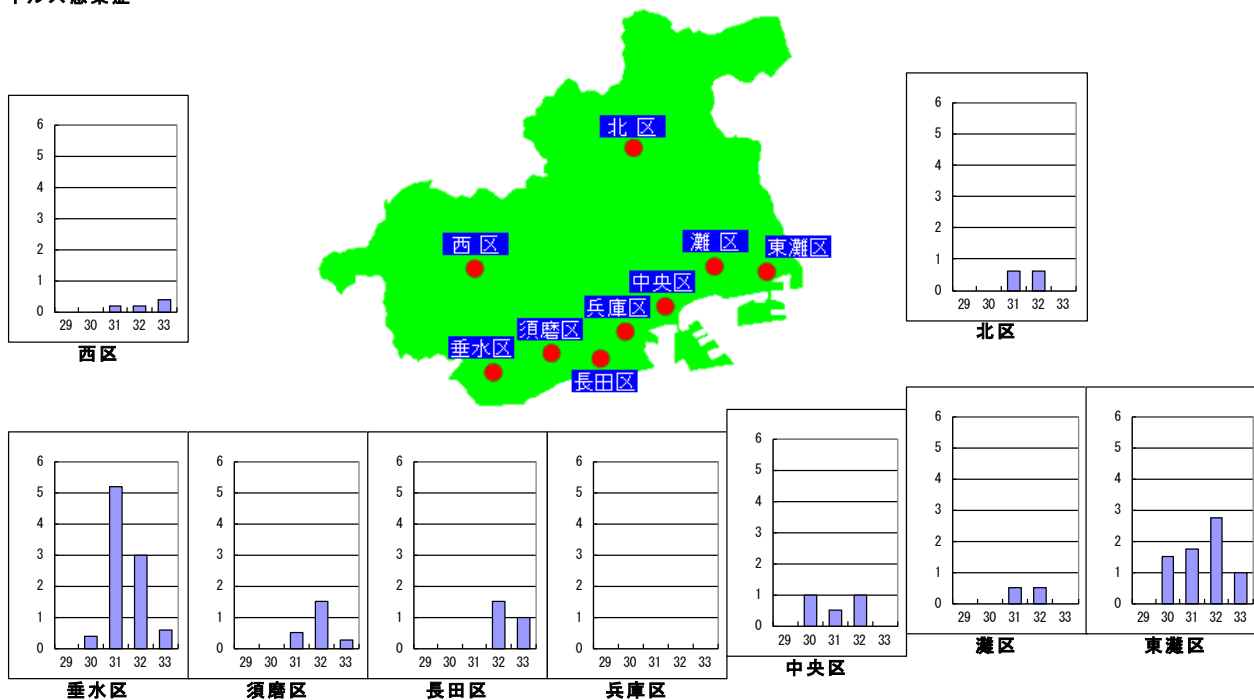
定点あたりのRSウイルス感染症報告数



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

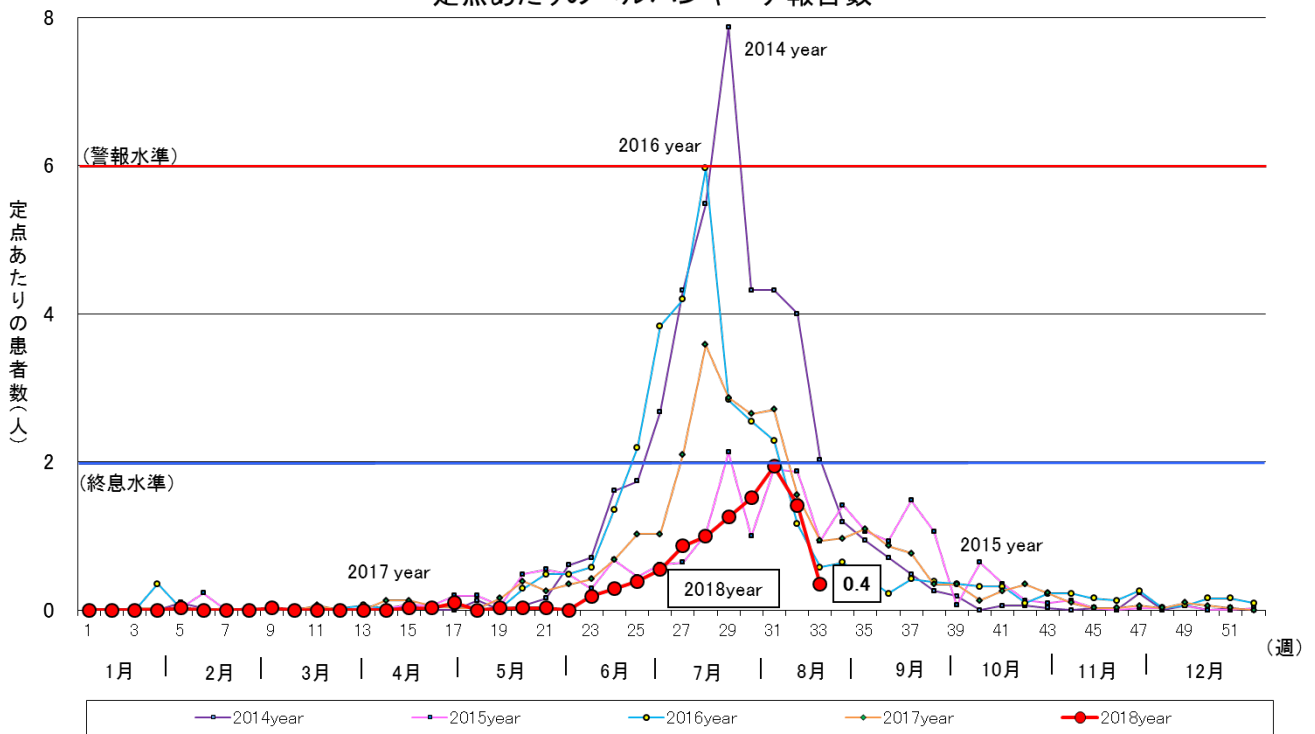
第 29 週 平成30年7月16日 ~ 第 33 週 平成30年8月19日

RSウイルス感染症



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのヘルパンギーナ報告数



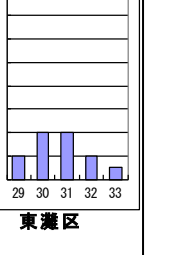
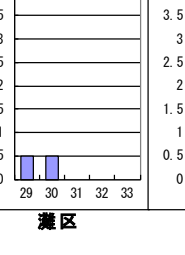
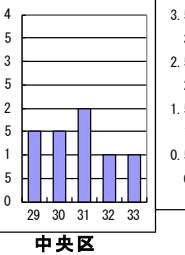
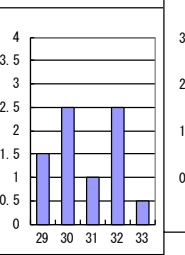
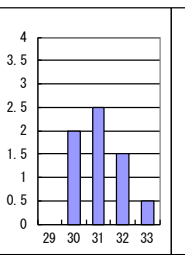
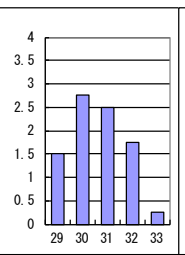
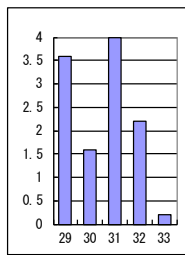
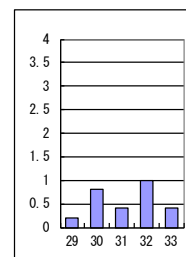
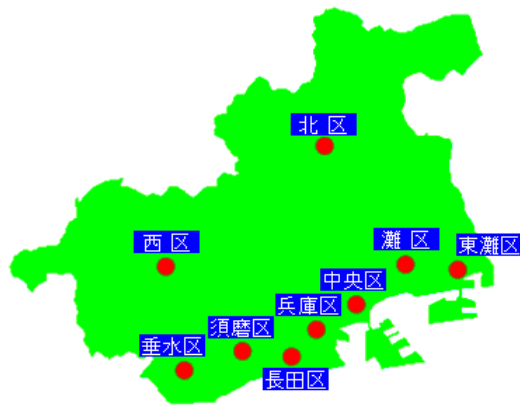
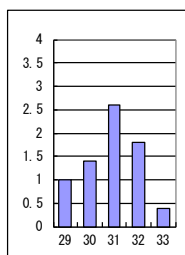
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 29 週 平成30年7月16日

～

第 33 週 平成30年8月19日

ヘルパンギーナ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。